



より入札説明会に代える。なお、当該日以降に質疑が発生した場合も随時受け付け、同様に対応する。内容に個人に関する情報であって特定の個人を識別し得る記述がある場合は、当該個人を識別し得る記述を公表せず、質疑者のみに回答することとする。

## 5. 入札の日時及び場所等

- (1) 入札の日時及び場所 平成30年10月22日 14時30分  
長崎県長崎市多良町1551-8  
国立研究開発法人水産研究・教育機構  
西海区水産研究所 小会議室
- (2) 郵便による入札書の受領期限及び提出場所 平成30年10月22日 10時00分  
3. ①に同じ。

## 6. その他

- (1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨。
- (2) 入札保証金及び契約保証金 免除。
- (3) 入札の無効 本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書及び入札に関する条件に違反した入札書は無効とする。
- (4) 契約書作成の要否 要。
- (5) 落札者の決定方法 予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
- (6) 競争参加者は、入札の際に国立研究開発法人水産研究・教育機構の資格審査結果通知書写し又は全省庁統一資格の資格審査結果通知書写しを提出すること。
- (7) 詳細は入札説明書による。

## 7. 契約に係る情報の公表

- (1) 公表の対象となる契約先 次の①及び②いずれにも該当する契約先  
① 当機構において役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等※注1として再就職していること  
② 当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること※注2  
なお、「当機構」とは、改称前の独立行政法人水産総合研究センター及び国立研究開発法人水産総合研究センター、統合前の独立行政法人水産大学校を含みます。※注1 「役員、顧問等」には、役員、顧問のほか、相談役その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、経営や業務運営について、助言すること等により影響力を与えたと認められる者を含む。※注2 総売上高又は事業収入の額は、当該契約の締結日における直近の財務諸表に掲げられた額によることとし、取引高は当該財務諸表の対象事業年度における取引の実績による。
- (2) 公表する情報 上記(1)に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表する。  
① 当機構の役員経験者及び課長相当職以上経験者（当機構OB）の人数、職名及び当機構における最終職名  
② 当機構との間の取引高  
③ 総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨  
3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上  
④ 一者応札又は一者応募である場合はその旨
- (3) 当機構に提供していただく情報  
① 契約締結日時点で在職している当機構OBに係る情報（人数、現在の職名及び当機構における最終職名等）  
② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高
- (4) 公表日 契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内（4月に締結した契約については

原則として93日以内)

(5) その他  
当機構ホームページ(契約に関する情報)に「国立研究開発法人水産研究・教育機構が行う契約に係る情報の公表について」が掲載されているので、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解とご協力をお願いいたします。また、ご了知願います。

8. 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について

当機構では、国より示された「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)」(平成19年2月15日文部科学大臣決定)に沿って、公的研究費の契約等における不正防止の取り組みを行っており、取り組みのひとつとして、取引先の皆様に「国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項」(URL: [http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge\\_request/note\\_contract.pdf](http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge_request/note_contract.pdf))をご理解いただき、一定金額以上の契約に際して、当該注意事項を遵守する旨の「誓約書」の提出をお願いしています。公的研究費の不正防止関係書類(①公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について、②国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項、③誓約書)は、入札説明書に添付しますので、契約相手方となった場合は、誓約書の提出をお願いします。なお、当機構の本部、研究所、開発調査センター、水産大、学校いずれか1箇所に1回提出していただければ、当機構内の次回以降の契約では再提出する必要はありません。

## 購入仕様書

1. 品名 稚魚・幼体定量採集用表層トロールネット

2. 数量 1 式

### 3. 本漁具の概要

陽光丸（国立研究開発法人水産研究・教育機構西海区水産研究所所属漁業調査船、総トン数（国内）：692 トン、馬力：2,562 馬力、全長：58.60m、幅：11.00m、深さ：6.85m、航海速力：約 13 ノット）で使用する、表層トロール漁具を作成する。

本漁具は、網本体、副漁具（ウィングカイト、ブライドルロープ、ハンドロープ、ペンネットワイヤー、チェーン）、取付金具類から構成される。

本漁具は小型の浮魚類を採取することに用いられるため、3～4 ノットでの曳網によっても安定した姿勢を保つこと。

### 4. 仕様

表層トロールネットは以下の仕様要件を満たすこと。

1) 表層トロールネット（別紙図面）と同型であること。

『別紙図面の主な内容』

- ① 漁具の横方向への展開は、西海区水産研究所所有のアルミ製オッターボード（840×1650mm、水中重量 133.0kg、空中重量 200.0kg）を用いて正常に展開すること。
  - ② 鉛直方向への展開は、ウィングカイトを用いること。
  - ③ 網地は主にポリエチレン系の高強力繊維を使用し、目合は網口からコッドエンドにかけて次第に小さくなるものとする。
  - ④ ワイヤ類は 4 号を使用し、チェーンはステンレス製（ペンネット取り付けチェーンは 22φ、ウィングカイト取り付けチェーン及び、調整用チェーンは 13φ）とすること。
  - ⑤ 網高さ×網幅：約 10 m × 10 m
  - ⑥ 網全長：約 47 m
  - ⑦ 袖網部の長さ：約 7 m
  - ⑧ 身網部の長さ：約 35 m
  - ⑨ コッドエンド長は約 5 m とし、漁業用ファスナーによる開閉が出来ること。
  - ⑩ ワープ 2 本による曳網とすること。
- 2) 曳網速度は 3～4 ノット、漁獲物 1 トン程度の荷重に耐えること。

- 3) 曳網水深は 0 m～50 m 程度の表層曳網に対応すること。
- 4) ワープ長 200m、曳網速度 3.0kt で完全表層曳網でき、そのときのワープ張力は 3 トンとすること。

5. 納入場所 〒851-2213

長崎県長崎市多以良町 1 5 5 1-8

国立研究開発法人水産研究・教育機構

西海区水産研究所

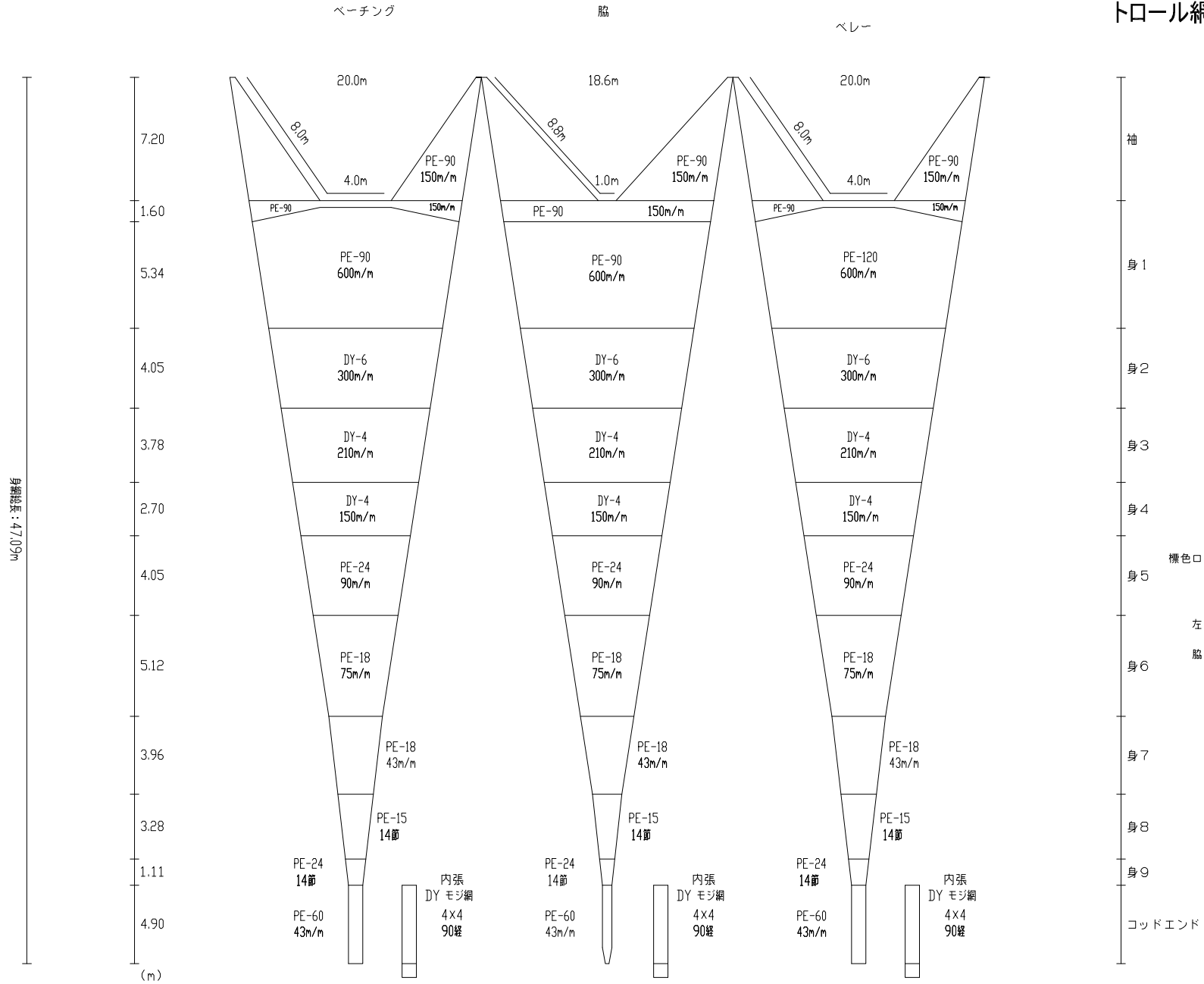
6. 納入期限 平成 3 1 年 3 月 2 9 日

7. その他

- 1) 製作した漁具は曳航型水槽模型実験等により検証を行い、納品時に検証結果を画像データと共に提出すること。
- 2) 本漁具の搬送、搬入、説明等に必要経費は受注者側で負担すること。
- 3) 受注者は本漁具の構成について各規格の記入された構成図面を納入時に 3 部提出すること。
- 4) 導入後、受注者側の責任による不具合が生じた場合は、受注者の責任において交換または補修を迅速に行うこと。
- 5) 受注者は必要に応じ、24 時間以内に国内の指定する地まで専門家を派遣できる体制にあること。
- 6) 詳細については担当職員の指示に従うこと。

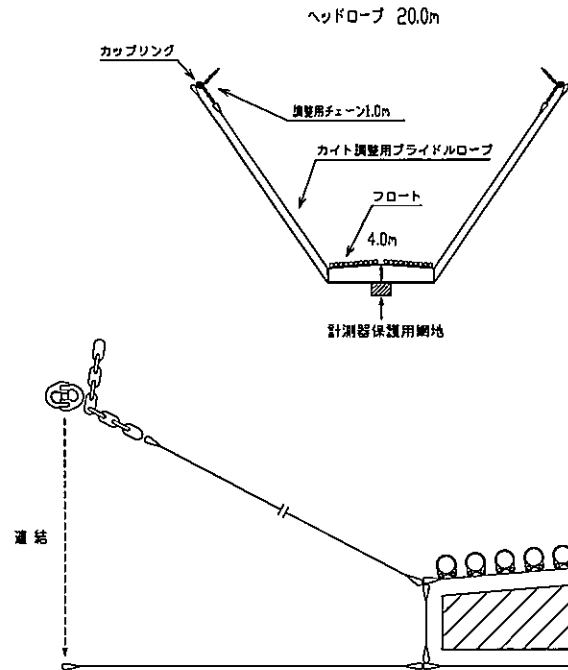
西海区水産研究所 代船陽光丸向け  
 表層トロール漁具 NRT-32-K1型  
 トロール網図面

Ⓐ

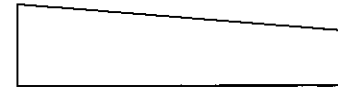


ニチモウ  
 稚魚・幼体定量採取用サンプリングギア (NRT-32-K1)  
 ヘッドロープ取付ウィングカイト NWL-302F

ヘッドロープ配置

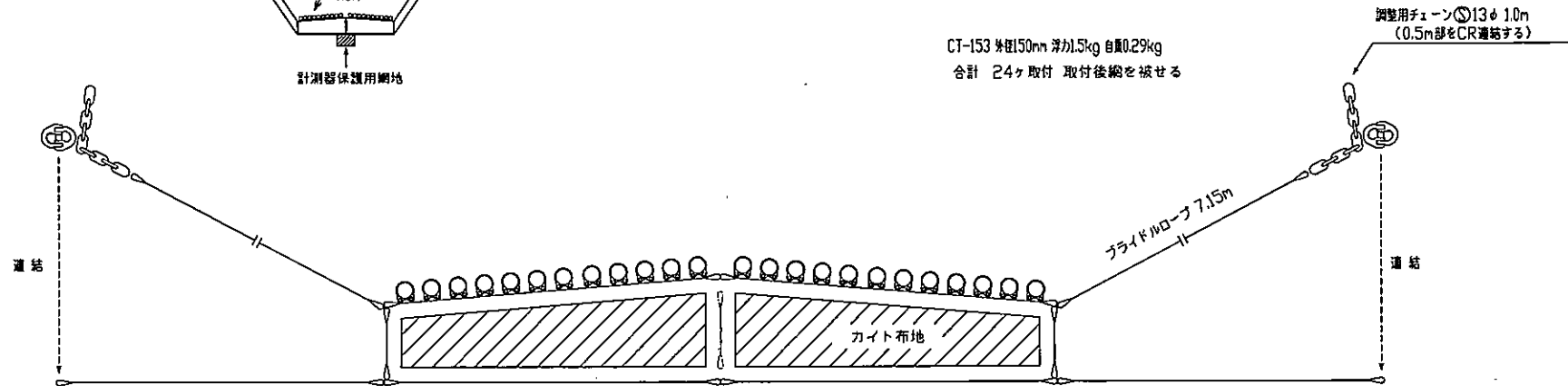


ウィングカイト本体 1.50m<sup>2</sup> (2枚)



ウィングカイト取付用フロート

CT-153 外径150mm 浮力1.5kg 自重0.29kg  
 合計 24ヶ取付 取付後網を被せる



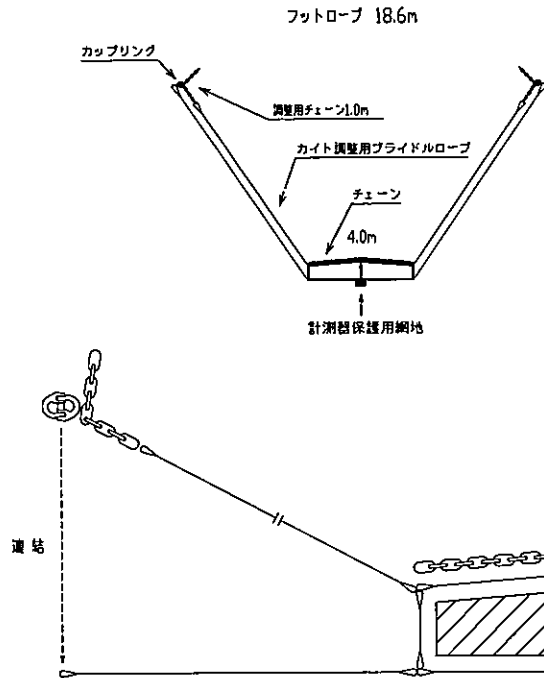
※カップリング: CP-13

※ロープ類は全てダイニーマクロスロープ 16mm

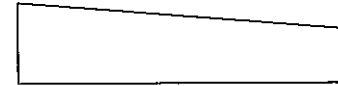
NICHIMO CO., LTD. MACHINERY & INDUSTRIAL MATERIALS TEAM RESEARCH & DEVELOPMENT GROUP				REMARK	
				NAME OF VESSEL	
NAME OF DWG	稚魚・幼体定量採取用サンプリングギア NRT-32-K1 ウィングカイト NWL-302F フローティングタイプ			THIS DRAWING BELONGS TO NICHIMO CO., LTD. AND MUST NOT BE COPIED OR ABUSED WITHOUT PRIOR WRITTEN PERMISSION OF NICHIMO CO., LTD. ニチモウ(株)の承認なしに本図を複写・転用・公開してはならない。	
DWG NO.	NRT-32-K1	DISK TITLE	HJ		
DESIGNED BY	T.KUNAZAWA	DATE	2003.02.21		
DRAWING BY	K.KUNAZAWA	DWG SCALE	1/-		

ニチモウ  
 稚魚・幼体定量採取用サンプリングギア (NRT-~~32~~-K1)  
 フットロープ取付ウイングカイト NWL-303S

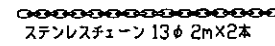
フットロープ配置



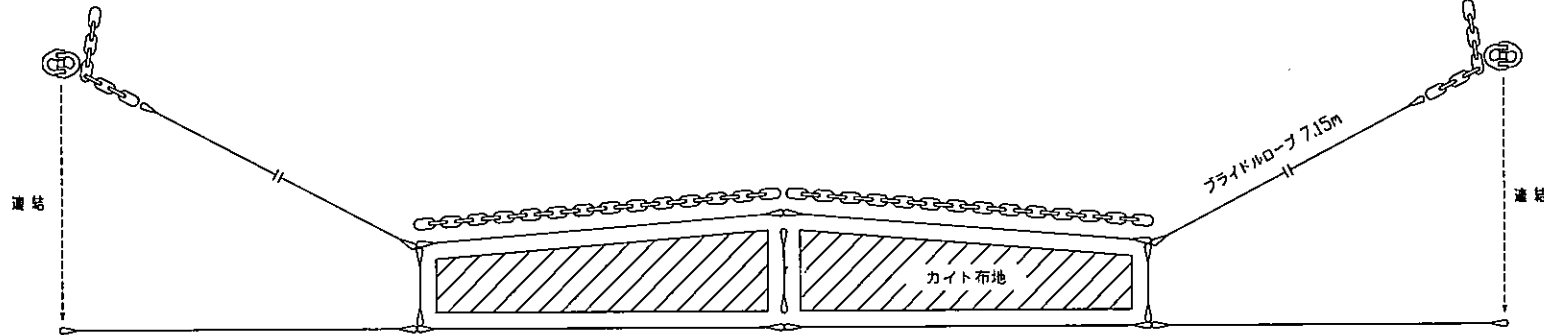
ウイングカイト本体 1.40m<sup>2</sup> (2枚)



ウイングカイト取付用チェーン



調整用チェーン (φ)13φ 1.0m  
 (0.5m部をCR連結する)



※カップリング: CP-13

※ロープ類は全てダイニーマクロスロープ 16mm

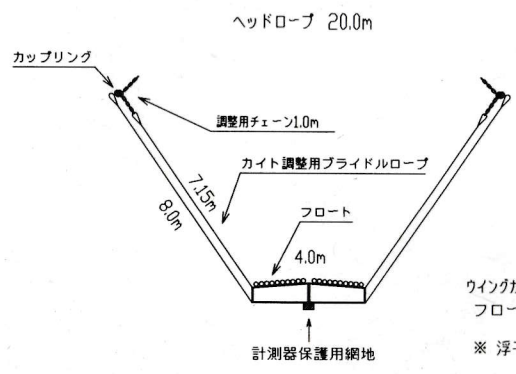
NICHIMO CO., LTD. MACHINERY & INDUSTRIAL MATERIALS TEAM RESEARCH & DEVELOPMENT GROUP				REMARK	
				NAME OF VESSEL	
NAME OF DVG	稚魚・幼体定量採取用サンプリングギア NRT- <del>32</del> -K1 ウイングカイト NWL-303S シンキングタイプ			THIS DRAWING BELONGS TO NICHIMO CO., LTD. AND MUST NOT BE COPIED OR ABUSED WITHOUT PRIOR WRITTEN PERMISSION OF NICHIMO CO., LTD. ニチモウ(株)の承認なしに本図を複写・転用・公開してはならない。	
DVG NO.	NRT- <del>32</del> -K1	DISK TITLE	HD		
DESIGNED BY	Y. KUHAYAMA	DATE	2003.02.21		
DRAWING BY	K. KUHAYAMA	DVG SCALE	1/-		



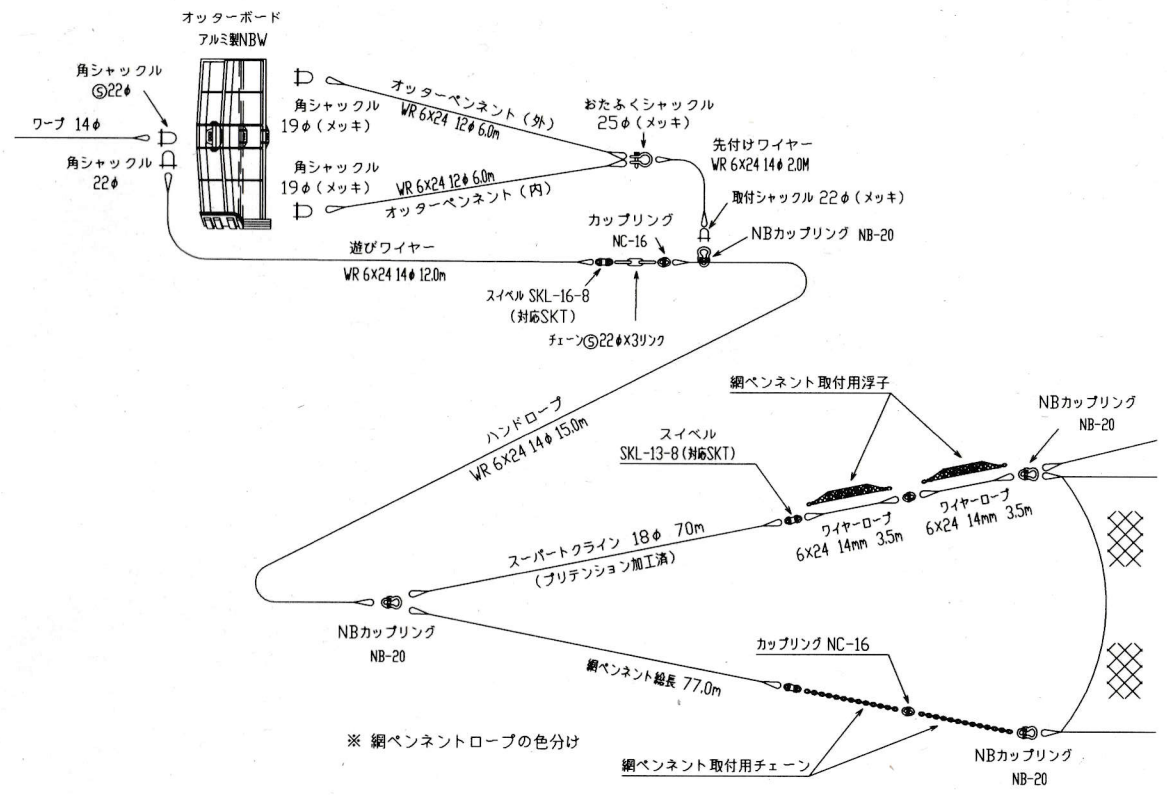
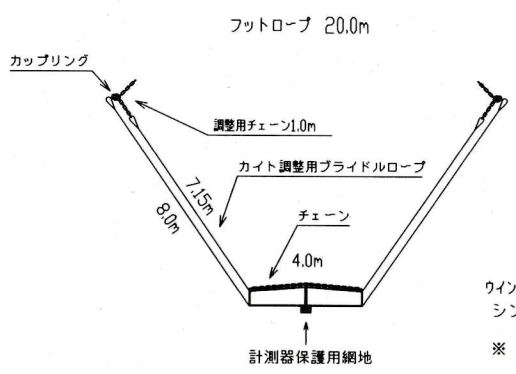
西海区水産研究所 代船陽光丸向け  
表層トロール漁具 NRT-32-K1型  
漁具構成図面

漁具構成

ヘッドロープ配置



フットロープ配置



ネットペンネント取付用浮子  
CT-368B (浮力16.0kg/ヶ 5ヶ) 80.0kgx2/片 計4ヶ



ネットペンネント取付用チェーン  
ステンレスチェーン 22φ (8.2kg/m:水中) x3.5m 28.7kg/水中 計4本

